

2022年度 佐久長聖中学校 学校関係者評価

目指す学校像	教育理念「自由と愛」のもと、生徒一人ひとりの個性を尊重し、楽しく充実した学校生活を通して、生徒たちが魅力的な人間に成長できる環境整備を積極的に推進する。
--------	--

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 魅力ある授業を生徒に提供できるための教科指導の研鑽に努める。 2. 生徒の進路実現に向けて、進路指導体制の発展に努める。 3. 生徒との前向きな対話のある 生活指導・学級運営を行う。 4. 心身ともに健康で明るい学校生活をが送れるよう、生徒の人権を尊重し安心安全な学校づくりを進める。 5. 学校の教育活動を生徒や保護者、本校志願者、地域に対し、幅広く情報発信を行う。
------	---

	評価項目	評価の観点	評価等
1	学習指導 進路指導	生徒の学ぶ意欲を引き出し、主体的に取り組む態度を育む授業が行えたか。	生徒たちが意欲的に学ぶことができるよう様々な工夫をしている様子がわかった。コロナ禍、ソーシャルディスタンスが求められる中で、コミュニケーションが取りづらい状況もあると思われるが、更に主体的に学ぶことができるようにしてほしい。
		問題発見力、課題解決力、表現力、コミュニケーション能力を養う授業を展開できたか。	子どもが学ぶ環境の整備(ICT教育関連の機器)が十分でないようである。特にICT教育に充実についてはとても重要であるので、保護者としても協力できるところはしていきたい。
		生徒の希望進路を実現するために、大学入試についての研究を行い、生徒個々に対応した指導が行えたか。	中学校では、学年に応じて指導がなされていると聞いた。まだ先のことに思われるが、中学生にも大学を意識させることは重要なことである。そのことにより勉強や私生活についても子どもたちはより考えるようになると思うので、今後もよろしく願いたい。
		大学のさらに先を意識しながら進路を考えられるようなキャリア教育や進路指導を実践していたか。	大学を見据えた指導やその先を見据えた指導が大切である。コロナ禍で職場体験ができなかったようであるが、中学校段階でも発達段階に応じて社会人活用する等積極的に行っていただきたい。また、子どもたちがその先の人生に触れるような指導をお願いしたい。
2	生徒指導	校内外問わず、いじめ・暴力・SNSトラブルなどのない安心・安全な学校を送るための啓発活動を行い、情報収集を行えたか。	SNSなどで校内でトラブルがあることを子どもから聞いている。本校だけではなく社会問題ともなっている。子どもたちの実態としてこれからもこういった問題は起こり得るので、学校だけでなく外部講師を入れる等子どもたちへの注意喚起をお願いしたい。
		生徒に体罰や暴言と捉えられるような言動を行わなかったか。	特に問題は出ていないようであるが、今後も体罰や暴言のない子どもたちが安心して学べる環境づくりに努めていただきたい。
3	保護者連携 地域連携	保護者や外部からの声に対してきちんと対応・返答できたか。	保護者の声を聴き、夜遅くまで対応していただいていることは大変ありがたい。働き方改革が求められる中、先生方がご苦労されている様子がうかがわれる。対応の難しい保護者もいるかと思うが今後もよろしく願いたい。
		ホームページ・Classi等で積極的に学校・学年・学級・クラブ等の情報発信ができたか。	佐久と言えば「佐久長聖」と言われることがあり、本校の活躍がとても楽しみである。しかし、ホームページ等地域発信について、まだまだ本校のことが十分知られていないところがある。特に私立の場合は地域連携についてわかりづらいので地域連携の取組を含め学校のPRを更にしていきたい。